

鳥栖とりっぷ

Tosu Trip

ちょっと鳥栖でひと遊び

自然コース

朝日山ハイキングでリフレッシュ

鳥栖には小さなお子様でも楽しめる自然エリアがいっぱい。中でも朝日山は標高133メートルというならかな山で、気軽に自然を楽しみたい方におすすめ。途中にある名跡もたどりながらリフレッシュしましょう。

所要時間
およそ
2時間

- 1 新鳥栖駅
▼徒歩約1分
- 2 大桶の六地藏
▼徒歩約12分
- 3 聖駕駐蹕之地
▼徒歩約5分
- 4 朝日山城址(展望台)
▼徒歩約10分
- 1 新鳥栖駅

お楽しみは

ガンバレ
あとちょっと!

やったー!
登頂です!

お帰りは



裏面マップE-②参照 ※道が狭くなっている所があるので、通行にご注意ください。



静かに佇み、村人を守り続ける

大桶の六地藏 2

昔ここに位置する大桶集落を守るために作られました。集落の北と南の出入り口に残り、現在も市指定文化財として大切にされています。



いい空気を思いっきり深呼吸

朝日山城址(展望台) 4

天気の良い日は、長崎の雲仙岳や大分県の英彦山が望めます。春の桜、秋の観月、紅葉、冬雪の景色も素晴らしい!夏場なら子どもたちにとって昆虫の宝庫となります。



戦いの舞台としてののりし

聖駕駐蹕之地 3

この碑は、大正5年の陸軍大演習で、大正天皇が統監を勤めたことを記念し、村人が建てたもの。朝日山で採れた緑色凝灰岩が使われています。



フムフム
鳥栖
コラム

朝日山は古生代に誕生した山

朝日山は、古生代(約5億~2億数年前)に誕生し、かつては標高800mほどあったのですが、長い歳月の風雨の浸食によって現在の高さ(約133m)になりました。肥前風土記に、古代の通信施設であるのろしがあったと記されています。

山の随所には中世~戦国期の山城の遺跡も残っており、また1874年(明治7年)の佐賀の乱では政府軍と佐賀軍の激戦地でした。

